

上品野地区通称北山団地に於ける太陽光発電施設建設についての
意見書

この度、上品野自治会北山分団 北山太陽光発電所建設を絶対反対する会より、上品野地区通称北山団地に於ける太陽光発電施設建設について以下の内容の請願がありました。

太陽光発電施設建設計画について、北山団地の住民は大きな不安を抱えており、この建設予定地が、

1. 過去の土砂災害地であること
2. 人家から非常に近く、開発によって自然環境が壊されることで、大地震やゲリラ豪雨等予想以上の自然条件により起こり得る水害や土砂災害の危険が増大すること
3. 瀬戸市が定める森林里山景観ゾーンであること

から、太陽光発電施設建設には適さないと考え、北山団地の自然環境と生活環境を守るために太陽光発電施設建設の中止を求めています。

瀬戸市議会として、瀬戸市長におかれましては、事業者に対し、北山団地住民の意見を十分尊重した見解を述べられますとともに、適切な指導を行って頂きますよう要望するものであります。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成31年3月25日

愛知県瀬戸市議会

瀬戸市長 伊藤保徳 殿